

梅雨期や台風シーズンに備えて

近年、局地的な大雨による土砂災害の増加や激甚化が懸念されています。鹿児島県内でも記録的な豪雨で甚大な被害をもたらした土砂災害が発生しています。

これから梅雨期や台風シーズンを迎えます。今後もこのような災害が多発する恐れがあります。そこで6月を「土砂災害防止月間」として、土砂災害に関する理解と関心を深めるとともに、防災意識の普及や警戒避難体制の整備促進などを通じて、土砂災害による町民の生命や身体、財産の被害防止を図ります。

町では、豪雨などにより土砂災害が発生するおそれのある危険箇所を270箇所指定しています。身の回りにも危険な場所がないか、自宅の裏山を見たり、避難路や避難場所を家族で確認したりしておきましょう。

勧告等の意味をご存知ですか

避難準備情報

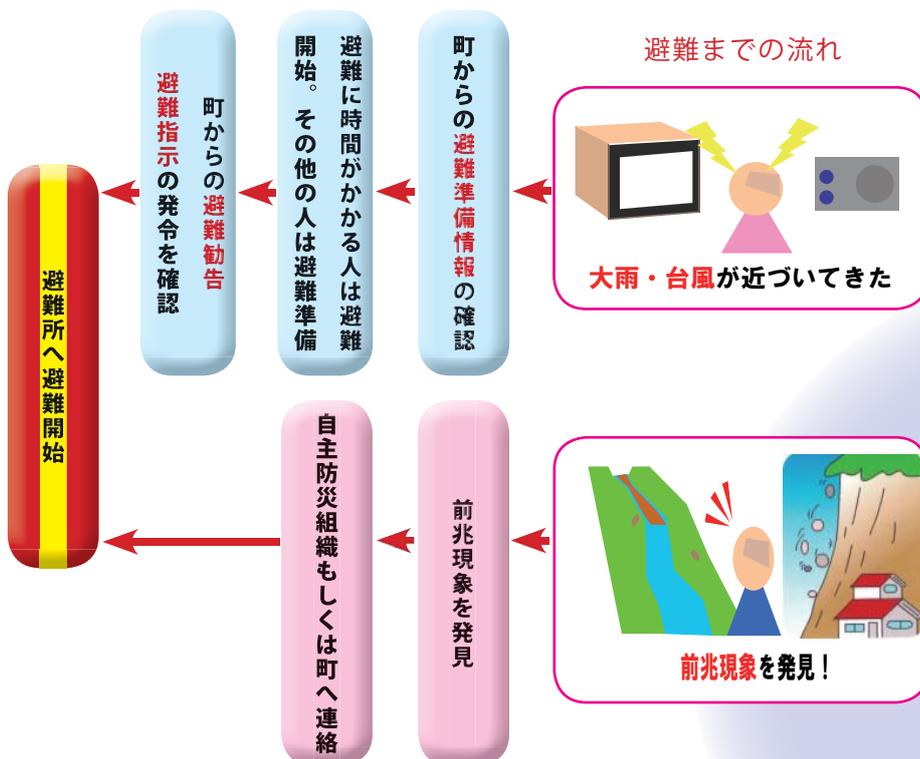
避難行動に時間がかかる人は避難を始めましょう。その他の人は、避難準備を始めましょう。

避難勧告

避難を開始しましょう。

避難指示

避難していない人は、直ちに避難しましょう。その余裕がない場合は、生命を守る最低限の行動をとりましょう。



避難行動

- ① 避難所を確認しましょう。
※学校や公共施設、各地区の公民館等が避難所に指定されています。わからない場合は、役場へ問い合わせてください。
- ② 避難路を確認しましょう。
- ③ 避難までの流れを確認しましょう。